

製品名: CHID1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab08759**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	45kDa

抗原情報

遺伝子名	CHID1 GL008 PSEC0104 SB139
別名	CHID1 GL008 PSEC0104 SB139
遺伝子 ID	66005.0
SwissProt ID	Q9BWS9
免疫原	抗血清はヒト CHID1 の内部領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 81-130

背景

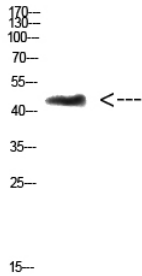
誘導:マクロファージにおいてインターロイキン-4 およびデキサメタゾンによってアップレギュレーションされる。類似性:グリコシ

ルヒドロラーゼ 18 ファミリーに属する。 ,サブユニット:STAB1 と相互作用する。 ,組織特異性:単球、 T 細胞、 B 細胞、 上皮起源の細胞で発現する。 ,誘導:マクロファージにおいてインターロイキン-4 およびデキサメタゾンによってアップレギュレーションされる。 ,類似性:グリコシルヒドロラーゼ 18 ファミリーに属する。 ,サブユニット:STAB1 と相互作用する。 ,組織特異性:単球、 T 細胞、 B 細胞、 上皮起源の細胞で発現する。 ,

研究分野

-

画像データ



500 倍希釈の抗体を用いた 3T3 細胞のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 倍希釈した。